

1: -----
2: 第3回 地域型JPドメイン名再構築検討部会 議事録
3: -----

4: 日時： 2010年7月9日 16:00-18:00
5: 場所： JPRS会議室A
6: 参加： 検討部会委員 奥山徹、河北隆生、佐野晋、芝勝徳、曾根秀昭、
7: (敬称略、五十音順) 中山雅哉、平出水充伸、本間誠治、三膳孝通、
8: 山口健太郎、山本芳人
9: JPRS事務局 深野哲洋、藤井清吾
10: 欠席： 検討部会委員 小林和真
11: -----

12: アジェンダ

- 13: (1) アジェンダ確認
14: (2) アンケート集計結果報告
15: (3) 検討の軸に関する利点／課題の確認
16: (4) 再構築方針検討
17: (5) 今後の予定
18: -----

19: 会議資料

- 20: 1. アジェンダ
21: 2. 検討の軸に関する利点／課題
22: -----

24: 会議内容

- 25: (1) アジェンダ確認

26: 特になし。
27: -----

- 29: (2) アンケート集計結果報告

30: → 事務局より地域型JPドメイン名に関するアンケートの結果が報告され
31: た。
32: → アンケート結果は、判りやすく要点をまとめ、説明を加えた資料にし
33: た上で公開する。
34: -----

- 36: (3) 検討の軸に関する利点／課題の確認

37: 資料2を用いて各設問に対する利点と課題を確認し、また、方針について
38: も議論した。
39: -----

41: ■設問1. 地域型JPドメイン名の登録に申請者の地域属性を必要とするか？
42: -----

43: ▼アンケートの分析

- 44: → アンケートでは、「不要である」との回答が半数を占めた。また、
45: 対象者ごとの集計では、指定事業者と登録者では「必要である」と
46: の回答が多く、一般利用者では「不要である」との回答が多い。
47: → 「必要である」の回答理由に、地域との結び付きが保証されるため
48: との意見がある。しかし、現在の登録ルールでは、転居や市区町村
49: 名の変更があってもドメイン名は継続利用できる。すなわち、現状
50: でも地域との結び付きが保証されているとは言えない。
51: → 「必要である」との回答理由で、「tokyo.jp」などの地域名が入っ
52: たドメイン名を欲しているように読めるものがある。設問を正しく
53: 理解されていない可能性がある。
54: → 地方公共団体からは、信頼性が高いから制限を緩めないで欲しいと
55: の意見が見られる。地方公共団体型と一般地域型で対応を変えても
56: 良いのではないか。
57: → 地域型JPドメイン名は地方公共団体専用の空間ではない。このため、
58: 地方公共団体用としての信頼性を上げる目的で、LG.JPが作られた
59: と考えている。
60: → アンケート結果の数値のみ参考にするのではなく、回答理由も含め

61: て参考とすべきである。

62:
63: ▼方針

- 64: → 地域型JPドメイン名を使いやすいドメイン名にすることは、
65: 今まで地域型JPドメイン名の登録を検討したことない方に、登録を
66: 検討してもらえようなドメイン名にすることであろう。
67: → 検討部会として「(1-b) 不要である」を方針とする。

68:
69:
70: ■設問2. 地域型JPドメイン名の登録に1組織1ドメインの制約を継続すべ
71: きか？

72:
73: ▼アンケートの分析

- 74: → アンケートでは、「不要である」との回答が大半を占めた。また、
75: 対象者ごとの集計では、登録者では「必要である」との回答が多く、
76: 指定事業者と一般利用者では「不要である」との回答が多い。
77: → 1つの組織がサービス・商品・拠点ごとにドメイン名を登録し利用
78: することが予想される。

79:
80: ▼方針

- 81: → 検討部会として「(2-b) 不要である」を方針とする。

82:
83:
84: ■登録ドメイン名の形式について

85:
86: ▼第3レベルの登録

- 87: → 現在の地域型JPドメイン名には第3レベルに市区町村名が入る。市
88: 区町村内での活動には使いやすいが、都道府県単位での活動には使
89: いづらい。
90: → 第3レベルに自由な文字列を登録できるようになると、上記の問題
91: が解消される。
92: 例えば、岐阜国体用のドメイン名として「kokutai.gifu.jp」、東
93: 京オリンピック用として「olympic.tokyo.jp」などの需要が考えら
94: れる。
95: → 検討部会として、第3レベルに希望の文字列を登録できるようにす
96: ることを方針とする。
97: 例：第3レベルの登録 example.tokyo.jp

98:
99: ▼第4レベルの登録

- 100: → 第4レベルの登録は継続しなくて良いのか？第3レベルが登録済のラ
101: ベルの下に第4レベルの登録をすることは技術的に無理なのは承知
102: している。一方で、「city.shinjuku.tokyo.jp」が登録済みである
103: 場合、新規に「example.shinjuku.tokyo.jp」を登録することは、
104: 技術的に可能である。
105: → 第4レベルの登録は現行制度の継続である。2009年に13件しか登録
106: されないことから考えて、第4レベルの登録には需要はない。制度
107: が複数あることは混乱の基である。
108: → 第4レベルに対する割り当ては停止する。

109:
110: ▼example.<政令指定都市名>.jpの登録

- 111:
112: → <政令指定都市名>.jpの第3レベルを登録の対象とするか？
113: → 現在の地域型JPドメイン名では、第2レベルに用意できていない政
114: 令指定都市名がある。今後も状況は変わらないと思われる。
115: → 一般利用者の混乱を避けるため、<都道府県名>.jpの第3レベル登録
116: に限り、<政令指定都市名>.jpの第3レベル登録は行わない。

117:
118: ▼予約語の設定

- 119: → 現在の地域型JPドメイン名で都道府県や政令指定都市を表すラベル
120: の「pref」や「city」は、一般利用者の混乱を避けるため予約語と

- 121: したほうが良い。
- 122:
- 123: → その他の予約語については、汎用JPドメイン名の予約語を準用する
- 124: ことが考えられるが、「www」等の新たな予約語については検討が
- 125: 必要である。
- 126:
- 127: → 現在登録されていない市区町村名を予約語とするか？
- 128: → 第三者に登録されないようにする場合には、次の2つの方法がある。
- 129: ○ サンライズピリオドで市区町村を優先させ、必要ならば登録し
- 130: てもらう
- 131: ○ 予約語として誰も登録できないようにする
- 132:
- 133: → example.<市区町村名>.<都道府県名>.jpなど、第4レベルの登録が
- 134: 全て無くなった<市区町村名>.<都道府県名>.jpは登録可能になるの
- 135: か？
- 136: → 市区町村名を予約語としなければ、技術的に登録可能である。予約
- 137: 語にするかは、サービスの詳細化の課題であろう。
- 138:
- 139: → 一般利用者の混乱を避けるため予約語は必要であるが、予約語の取
- 140: 捨選択は、サービスの詳細化の際に検討してはどうか。
- 141:

▼サンライズピリオド

- 143: → 汎用JPドメイン名や地域型JPドメイン名を登録した個々の経緯は不
- 144: 明であり、地域型JPドメイン名の現登録者にのみ優先登録を行うの
- 145: は不公平である。
- 146: → サンライズピリオドは必要であるが、地域型JPドメイン名の登録者
- 147: に対する優先登録は不要である。
- 148:

■設問6. 地域型JPドメイン名の今後の利用の意向について

▼現在の登録ドメイン名の取り扱い

- 152: → 記念としてドメイン名を取っておきたい方がいらっしゃる。
- 153: → 長年使っているから変えたくないとの意見もある。
- 154: → 検討部会として、現在の登録ドメイン名は希望すれば使い続けられ
- 155: ることを方針とする。
- 156:
- 157:

■管理運営の委譲について

- 159: → 管理運営の委譲は必要か？
- 160: → 委譲先の募集方法や選定基準を定める必要がある。また、委譲先が
- 161: 倒産した場合の対応なども検討する必要がある。
- 162: → 委譲先ごとのサービスが均質でないと、一般利用者や登録者が混乱
- 163: する可能性がある。
- 164: → 所在要件を必要としない方針としたため、県などへ管理委譲する必
- 165: 要はない。
- 166:
- 167:

(4) 再構築方針検討

170: 議題(2)の結果を踏まえ、再構築方針を次のように合意した。

- 171: 1. 申請者の所在要件は不要にする
- 172: 2. 1組織1ドメインの制約は不要にする
- 173: 3. 第4レベルの登録から第3レベルの登録にする
- 174: 4. example.<政令指定都市名>.jpのドメイン名は登録できない
- 175: 5. 登録済みのドメイン名は希望すれば利用し続けられる
- 176: 6. 登録管理の委譲は必要ない
- 177: 7. 一般利用者の混乱を避けるため予約語は必要である
- 178: 8. サンライズピリオドは必要である
- 179:
- 180:

181: (5) 今後の予定

182:

183: 本日検討した再構築方針を事務局で取りまとめ、メーリングリストにて
184: 各委員の確認を受けて完成させる。
185: 最終確認を第4回検討部会で行う。

186:

187:

以上